

戦争法が施行されて2カ月の19日、各地で戦争法廃止と安倍政権退陣を迫る集会、デモ、宣伝が行われました。

6野党連帯 一斉宣伝



一斉スタンディングで戦争法廃止を訴える参加者—19日、新潟市

新潟

戦争法廃止総がかり行動新潟実行委員会、新潟市の真代橋東詰で一斉スタンディング宣伝を行い、150人が参加しました。

平和運動センターの高橋悦男議長は「戦争法成立後も運動は広がっている。2000万人署名を成功させ、野党協力して参院選で頑張ろう」とあいさつ。憲法センターの佐藤一彰代表は「今日は県内14カ所で行動している。たたかいは空前的規模で発展しつつある。すべての地域・職場で発展させよう」と訴えました。

県内15カ所超 多彩に

愛知

どが二テロの感傷で備しみが濃縮している。今こそ憲法9条の精神をいかさなければ「戦争法に賛成した議員を落選させよう。絶対にあきらめない」と訴えました。宣伝に参加した石川啓子さん(64)は「若い子の反応がいい」と話しました。秘密条約法の廃止を求める歩兵隊、斎藤啓、鈴木新日本婦人の会なみさき、中西光江の3

響く「野党は共闘」

法月 戦争2

廃止のため、野党第1党として責任を果たす」と表明。日本共産党の「しざわ博康常任委員は国民連合政府をめざし、戦争法廃止と選挙協力実現で心一つにして頑張る」と訴えました。

ピーステントに結集

石川

石川県では「戦争法廃止—憲法改悪阻止—」を呼びかける8団体で金沢市のいしかわ四高記念公園口で「戦争法廃止—ピーステント」を開き、座り込み、リレートーク、署名宣伝を行いました。

200万署名盛り上げる

福井

福井市では、「戦争法は今すぐ廃止」と声を上げるパレードに約70人が参加しました。

社民党県連の渡辺英一明幹事長は「野党統一候補擁立のため、一生懸命頑張る」と力説。生活の党の森裕三元副委員長は「安倍政権の暴走は許せない。市民の思いを受け止め、たたかいていく」と訴えました。

著名人呼びかけ集う

富山

富山県内の元首長、弁護士、大学教授、元医師、作家、音楽家、歌人、現代造形家、市民団体代表30人が呼びかけた「戦争法廃止!」富山県民集会が、富山市のCIC前広場で開かれました。

各界共同 雨中の行進

静岡

静岡県内でも各地で静かなる行進が行われ、署名宣伝、スタンディングライブが行われました。静岡市では、静岡弁護士会、憲法を守る会、憲法を守る会、静岡共同センターが「戦争法廃止!」立憲主義を取り戻すパレードを行いました。

26日午後6時半には、野党や広範な団体を取り巻く国際情勢が変化した。中国が改めてくるかもしれない」との説明は「本道なのか」を学ぶために企画し、久保幸・信州大学教授(中国近現代史)が講師でした。

中国脅威論と戦争法学習会

長野県松本市の「戦争法学習会」は、26日午後6時半に、中国脅威論と戦争法学習会を開催しました。

久保氏は、戦後70年、東西冷戦の時も多くの対立は交渉で解決したことを、いくつもの事例で示したうえで、今後、岡田の会では、月一回のスタンディング宣伝と宣伝カーで街頭からの訴え、戦争法廃止の署名に取り組み計画です。

岡田の会では、安保法制に反対する一点で岡田地域に住む大学教授や医師、市民団体のメンバーなど47人がよびかけ人となり発定しました。今回は、9月の強行採決後2回目の学習



戦争法廃止を訴える人たち—19日、名古屋市中区和区

11/21 旗